

阿蘇くじゅう国立公園 長者原ビジターセンターからお届けする

くじゅうだより

TAKE
FREE!

特集 くじゅうでイチ押しの山は？
～「くじゅうMVP」を選ぼう！

2018-19 冬号

表紙写真：久住分れから見上げる久住山

くじゅうファンクラブ活動情報

*平成28年5月31日から、「くじゅう地区管理運営協議会」の通称名称が、「くじゅうファンクラブ」となりました。

皆さまのご支援で、
こんな活動をしています。

教育・
普及啓発

自然環境
保全・調査

登山道等
維持管理

タデ原木道周辺の防火帯切りをおこないました！

タデ原では、毎年3月末(年によっては4月)に野焼きがおこなわれます。野焼きは古くから脈々と受け継がれてきた地域の行事でした。野焼きは、湿原や草原の森林化を防ぐうえで重要です。一時期途絶えたこともありましたが、1997(平成9)年からは飯田高原野焼き実行委員会によって毎年おこなわれています。野焼きの準備として、木道や周辺の森林への延焼を防ぐための防火帯切り(輪地切り)があります。今年も10月から11月にかけて、草刈りをおこないました。今の時期、木道沿いに草がないのは、来るべき春への準備なのです。



チームタデ原 森の歩道の自然観察

タデ原について学び、発信することを目的に結成されたチームタデ原(九重町の小中学生が在籍)。11月25日には、木道沿いの「草寄せ」作業と、湿原から続く森の歩道の自然観察をおこないました。タデ原から1歩入っただけなのに、森の中には全く別の世界が広がります。九重の自然を守る会や九重ふるさと自然学校の皆さんの説明を聞きながら、人と自然のかかわりなどについて、じっくり考えることができました。最後はみんなで焼き芋大会！大満足の日でした。



オオハンゴンソウ駆除活動

タデ原周辺では、今年も、「九重の自然を守る会」を中心に、オオハンゴンソウの駆除がおこなわれました。オオハンゴンソウは、北アメリカ原産のキク科の植物で、旺盛な繁殖力のために国から「特定外来生物」に指定されています。駆除の方法は、蕾や花を切り取ってタネをつけさせないほか、1株ずつ根を掘り取って処分するという地道なものです。11月4日にはMS&ADホールディングスのラムサールサポーターズの皆さまも参加してくれました。多くの人の流した汗で、昔ながらのくじゅうの風景が守られています。



タデ原の自然観察会

<参加費無料/事前申込不要(個人の場合)>

九重の自然を守る会のボランティアガイドによる人気のイベント。日曜(12-2月は隔週、3-11月は毎週)と祝日の10:00~12:00に開催しています。参加希望の方は10時までに、直接ビジターセンターへお越しください。学校などの団体の観察会は、ご相談ください。



タデ原ミニガイドウォーク

<参加費100円/事前申込不要(個人の場合)>

11:00~、14:00~の1日2回、ビジターセンター職員がタデ原を約30分でご案内。都合により中止となることもあるので、参加希望の場合は、事前にお問い合わせください。(2019年4月以降の開催は未定です。)



くじゅうだより 2018-19冬号

発行元：くじゅうファンクラブ
(くじゅう地区管理運営協議会)
879-4911 大分県玖珠郡九重町大字田野255-33
長者原ビジターセンター
TEL & FAX 0973-79-2154
くじゅうファンクラブホームページ：
<http://kujufanclub.com/>

★くじゅうの最新の自然情報などはフェイスブックで！
<https://ja-jp.facebook.com/choujabaruvisitor/>

★活動報告やくじゅうの基本情報などはくじゅうファンクラブホームページで！
<http://kujufanclub.com/>



リレー式職員からのひびこり

冬の楽しみ。雪と氷、吹雪、冷たい空気、雪かき、霜柱、池にはった氷、みかん、こたつ、薪ストーブ、その前で丸くなる猫、夕食の鍋、もちつき、早すぎる日没、いつまでも暗い朝、きれいな星空、お正月の雰囲気、初もうで、里山の手入れ、きれいに片付いた田畑、何もないタデ原、ときどきやってくるビジターセンターのお客さま、「さっむーい」と言って入ってきたかたがストーブの前で「あったかーい」と言うとき。(大島)

玖珠美山高校登山道整備活動

11月5日、今年も地元玖珠町の玖珠美山高校地域産業科の3年生が、くじゅう連山の登山道整備活動をおこないました。くじゅう連山の登山道は、場所によっては深く溝が掘れたり笹が生い茂って足元が見づらくなったりしているところがあります。この日は、そのような箇所のひとつである長者原～諏峨守越のあいだをターゲットとしました。長者原ビジターセンターを出発して歩くこと30分弱、現場に到着です。現地ではボランティアスタッフなどの皆さんと一緒に、石運び、杭打ち、ササ刈り、土のう作りなどの作業を分担して、てきぱきと行ってくれました。終始あかるく、楽しそうに作業してくれた高校生の皆さんに、参加した大人も元気をもらいました！



牧ノ戸峠登山ミニレクチャー

10月28日、牧ノ戸峠で「登山ミニレクチャー」を開催しました。これは、紅葉の登山シーズンに合わせて、登山届の記入や装備・服装の確認、山のマナーの向上を呼び掛けるものです。くじゅうファンクラブ会員でもある山岳ガイドの皆さま、九重ふるさと自然学校の方などのほか、大分県警察本部の協力も得て総勢14名で行いました。

この日の牧ノ戸峠は2℃まで冷え込む中でしたが、大勢の登山者が訪れました。なかには、はじめて登山届を書いたという方もあったようです。秋～冬の時期は、日没が早く、落ち葉や雪に覆われると登山道が分かりにくく、気象条件がきびしい、といった悪条件が重なります。遭難防止の第1歩は無理のない計画から。これからは登山届を提出して、地図や雨具、ヘッドライトなどを携行して、安全な登山を心掛けていただければと思います！



阿蘇くじゅう国立公園・タデ原レクチャー

<参加費無料/要予約(団体向け)>
学校などの団体向けプログラム。国立公園の概要やタデ原湿原についてなどのレクチャーを15分~30分程度で行います。お気軽にご相談ください。

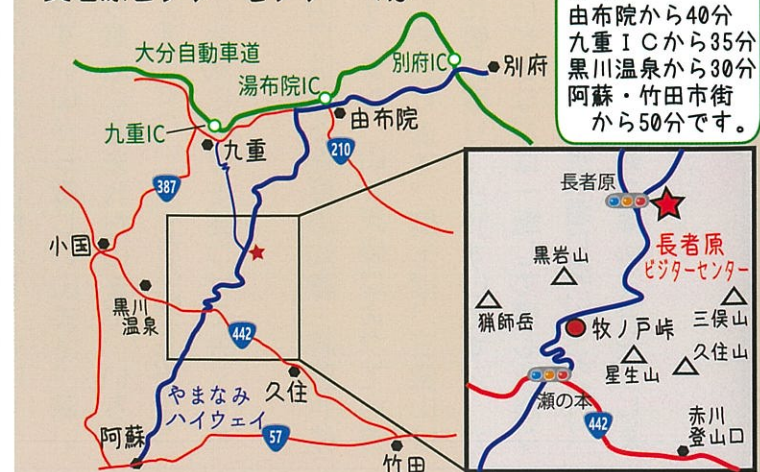


くじゅうファンクラブでは、上記のような教育普及・啓発活動、自然環境保全・調査活動、登山道等管理活動を実施しています。活動に賛同して下さる賛助会員(個人一口3,000円/年、団体一口10,000円/年)や寄付を募集しています。賛助会員の方には、会員証の発行のほか、缶バッジのプレゼント・お便りの送付などの特典を用意しています。詳しくはくじゅうファンクラブホームページ(左下にQRコード記載)をご覧ください。

【寄付者のご紹介(2018年秋)】
三井住友海上火災保険株式会社様 外来種駆除道具一式
ハッピーハイカーズ様 金 74,000円
株式会社JTB様 金一封 【ご支援ありがとうございました】



長者原ビジターセンターへは・・・



結果発表！くじゅうイチ押しの山は？「くじゅうMVP」を選ぼう

7月から9月にかけて、長者原ビジターセンター内で「くじゅうの山々」という企画展示をおこない、その際に、くじゅうでいちばんの山を選ぶ投票に参加してもらいました。その結果を発表します！あなたのお気に入りの山は入っていますか？

第1位 久住山

くじゅうさん 標高一七八六・五m (一等三角点)

以前はくじゅう連山の最高峰と考えられた時期もある久住山。「日本百名山」の著者である深田久弥も「何といつても品のあるのは久住山である。(中略) 精鋭で颯爽としていて、さすが九重一族の長たるに恥じない。」と絶賛しています。各方面から登山道が通じ、経験や実力に応じていろいろなルートが選べます。今回、若者・女性の支持が高かったのも、老若男女だれをも拒まない懐の深さが支持されたのでしょうか。*家族みんなで登った思い出の山(40代男性)*初めて登山をした山です(50代男性)*いろんな表情とか姿がありいつ行っても飽きない山です(70代女性)



第4位 大船山

たいせんざん 標高一七八六・三m (二等三角点)

くじゅう連山の東の主峰、大船山。標高、山容とも久住山にひけをとらず、山開き山頂祭は毎年大船と久住で交互に開かれます。10座以上登頂者のみの集計では第1位に選ばれ、「くじゅうマニア」の支持を最も集めました。登山バス(※冬期は運行していません)を利用して入山公墓を経由するルートができて便利になりました。*一番辛い山だったが秋の御池の景色が良かった(50代女性)*よい風が吹く。秋冬の御池あたりもいい。よい人と出会う(40代女性)*長い、遠い、キツイ、でも素晴らしい(50代男性)



第5位 平治岳

ひいしだけ 標高一六四三・〇m (二等三角点)

ミヤマキリシマの名所として有名な平治岳は、坊ガツルにゆるやかに裾野を引いた成層火山です。この山が最もにぎわうのは5月末から6月中旬のミヤマキリシマの時期ですが、夏や秋にも、静かな山旅と雄大な展望が楽しめます。*ミヤマキリシマに花園にたたくミヤマキリシマの群生は見事な風景。日本一(70代男性)



6位以降の山々と、いただいたすべまのコメントについては、長者原ビジターセンター2階で展示紹介しています。ぜひご覧ください。

第2位 三俣山

みまたやま 標高一七四四・三m (二等三角点)

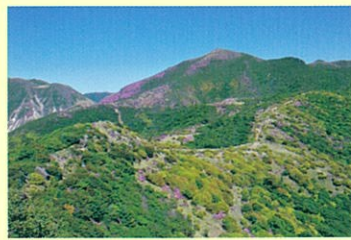
標高では7位の三俣山が、多くの高峰を押しえ堂々の2位。飯田高原から見るとくじゅうのシンボルと言っているほど存在感がある山です。ミヤマキリシマも紅葉もすばらしく、展望も楽しめる、くじゅうの魅力をもとめた山と言えるでしょう。*長者原と坊ガツルから見える圧倒的存在感！盟主(50代男性)*四季それぞれ味があり景色抜群(70代男性)



第3位 星生山

ほつしようさん 標高一七六二m (標高点)

東に星生崎の岩場を従え、いかついイメージの星生山ですが、実は牧ノ戸峠から距離的にも時間のうえでも最も近い千七百メートル峰です。高度感抜群、人も少なく、近い、といったところでも人気を集めました。*頂上から硫黄山のがスが見えて面白い(50代男性)*三俣、平治、北大船、大船をしたがえての「来光は最高！(40代男性)



〔集計方法〕18座の候補の中から1位〜3位を選んでもらい、1位に10点、2位に7点、3位に4点を与えました。〔集計結果〕投票総数は48票、総得点は1008点でした。候補とした18の山のうち、1票でも1位に選ばれた山は13座にのぼり、票が分散しました。

▲各山の得票数と得点(12位まで)

順位	1位	2位	3位	得点	
①	久住山	10	6	4	158
②	三俣山	5	9	6	137
③	星生山	4	9	4	116
④	大船山	7	1	8	109
⑤	平治岳	4	4	3	80
⑥	稲星山	4	2	2	62
⑦	黒岩山	4	1	2	55
⑧	中岳	2	3	3	53
⑨	黒岳	3	2	2	52
⑩	天狗ヶ城	1	2	2	32
⑪	涌蓋山	1	2	1	28
⑫	扇ヶ鼻	2	0	1	24

山のガイドさんに聞きました！

中岳や天狗ヶ城があがってもいいかなと思いましたが、くじゅう連山で同じ位の標高の山がある中で、優劣をつけるのは難しいですね。いつ登ったか、だれと登ったか、季節は、天気はどうだったか、などの状況が大きく影響するかもしれないですね。現在も、子どもさんから高齢の方まで様々な年齢層の人たちが登っていますし、国内のみならず海外の方も登っています。その方々にそれぞれのイチ押しがあるかと思えます。いろいろな方々が色々なイチ押しをもってくじゅうを愛してくれていることが、くじゅうの人気の秘密かもしれないですね。これからは皆さんのイチ押しを広めてくじゅうを愛する人を増やしていただくと嬉しいです。ちなみに、私のイチ押しは雪の星生山でしょうか。安全登山を！(くじゅうネイチャーガイドクラブ代表 増田啓次さん)



いろいろランキング

〔男性では？〕27名です。
①星生山 ②三俣山 ③大船山
④久住山 ⑤平治岳 でした。

〔女性では？〕21名です。

①久住山 ②三俣山 ③大船山
④星生山 ⑤稲星山 でした。

男性と女性で、久住山と星生山が入れ替わっているのが面白いですね。



〔ベテランでは？〕くじゅうの山々を10座以上登っているか答えた19名の集計です。

①大船山 ②星生山 ③三俣山
④中岳 ⑤稲星山 でした。

中岳と稲星山が同点でランキンしました。通好みの山なのでしょうか？



〔登ったことのある山は？〕全員に聞きました。

①久住山 ②沓掛山 ③星生山
④平治岳 ⑤三俣山 でした。

6位以下は⑥大船山、⑦稲星山、⑧中岳、⑨天狗ヶ城、⑩黒岩山、⑪黒岳、⑫黒岩山と続きますが、



3位以下の票数は1票ずつしか変わりません。みなさんいろいろな山に登られていますね！

〔標高ランキング〕くじゅうの山々を標高の高い順に並べました。

中岳	1,791m
久住山	1,786.5m
大船山	1,786.3m
天狗ヶ城	1,781.7m*
稲星山	1,774m
星生山	1,762m
三俣山	1,744.3m
白口岳	1,727.3m*
北大船山	1,706m
扇ヶ鼻	1,698m

*は国土地理院火山基本図、他は国土地理院電子地形図の標高です

中岳は九州本土最高峰です。その中岳とあまり標高の変わらない山がたくさんあるんですね！

投票の結果はいかがでしたか？くじゅうには、登りやすい山から厳しい山まで、深い樹林の山から草原に包まれた山まで、いろんな峰があります。ぜひいろいろな峰を訪ねて、あなた自身のお気に入りの山を見つけてみてください！

なお、登山にはある程度の知識・経験や体力が必要です。また、山や天候によっても難易度が大きく変わります。例えば、三俣山は西峰までは比較的取りつきやすいですが、ガスに包まれたときなどは一転して最も危険な山になりかねません。経験者に聞いてみたり、ビジターセンターで情報を集めてみたりしましょう。では、安全な登山を！